

## 地域交流プラザ活用計画（案）について

## 1 背景

## 開設(平成 21 年 4 月)

地元製品の販売、伝統芸能公演を通じた地域経済の活性化を目的に開設。

## 立地条件

浜田自動車道旭 I.C. に隣接、高速バスや路線バスの結節点となっており利便性が高い。近隣には多くの住民が居住し、地域交流の拠点としての重要性が高い。

## 運営の変遷

平成 27 年度以降来場者数が減少し、社会環境の変化に加えて新型コロナウイルスの過大な影響により業績が悪化する。

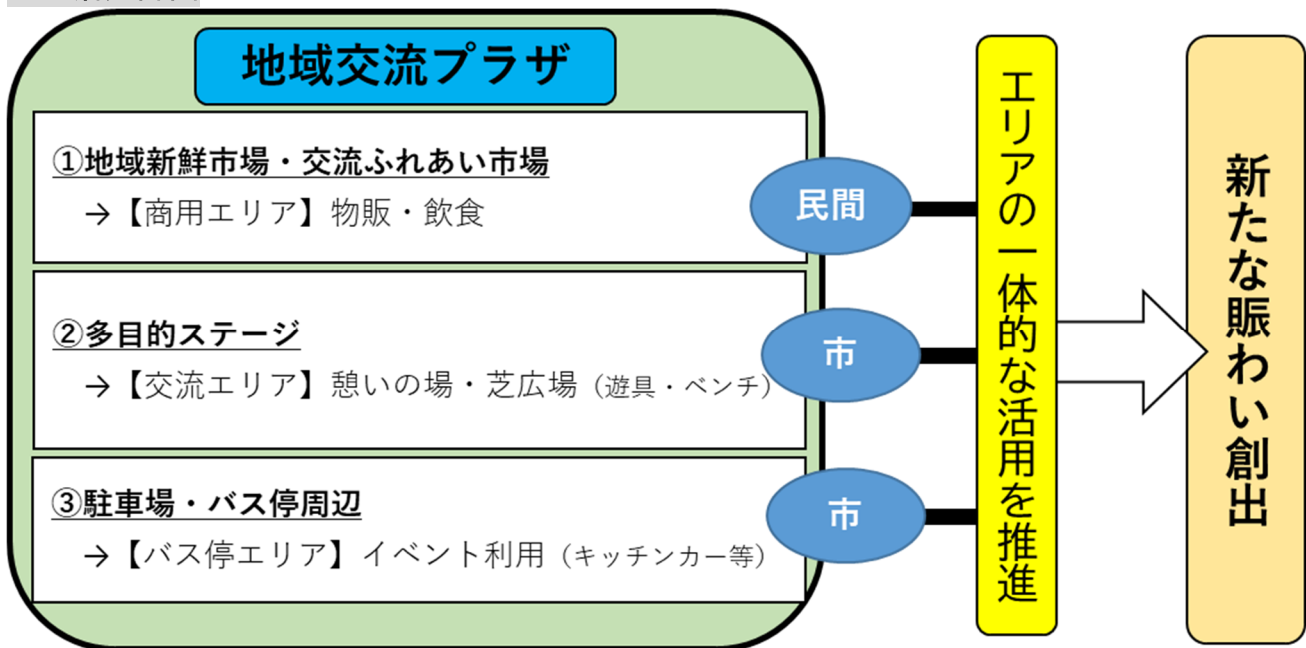
## 休業後(令和 6 年 3 月)

指定管理事業者の撤退により休業。以後、市が直営管理している。

## 2 旭地域における施設の位置づけ

開設以来、当施設を拠点として、地元製品の販売、交流人口の拡大が図られてきた。休業以降、経済及び交流の活性化に貢献する施設として、地域から再開を望む声があり、今後も地域における重要な拠点施設であると位置づけ、各エリアについての有効活用を進めていく。

## 3 活用計画



## 4 期待される効果

## (1)賑わいの創出

- ・ 日常利用者の増加とイベント時集客を図り、地域経済の活性化が期待される
- ・ 周辺施設との連携により相乗効果が期待できる（旭温泉、梨直売所、旭公園等）
- ・ ステージを憩いの場として活用することで、人が集える空間を創出する

## (2)地域交流の促進

- ・ 地域の住民や観光客が交流し、地域内外のつながりが強化される

## 5 今後の取組内容

- ・ 条例改正
- ・ 民間事業者募集
- ・ ステージ活用の検討

## 6 活用計画（案）図面

